

日本音楽集團

伝統音楽演奏会 No41 長唄・囃子その一

6月17日〈金〉午後7時開演

東邦生命ホール

渋谷駅東口東急文化会館裏

九代目杵屋六左衛門作曲・日本音楽集団編曲

新越後獅子

能管・篠笛 鯉沼広行 尺八 宮田耕八朗・三橋貴風
三味線 杉浦弘和・太田幸子 琵琶 半田綾子 胡弓 畦地慶司
箏 坂井敏子・飯吉圭子 十七絃 池上早苗
打楽器 堅田啓輝・高橋明邦

鳥羽屋東武線太夫作曲

狂獅子

唄 宮田常男 三味線 杉浦弘和 笛 望月太八
伊勢弥生 太鼓 尾崎太一

秋浜悟史作・日本音楽集団打楽器奏者構成

ごろごろ閣下の冒険——冒険シリーズその二

語り 伊藤惣一
打楽器 尾崎太一・藤舎成敏・堅田啓輝・高橋明邦
笛 望月太八

—— 休憩 ——

錦屋金蔵作曲

二人椀久

唄 宮田常男 三味線 杉浦弘和 笛 望月太八
赤木直明 伊勢弥生 大鼓 尾崎太一
藤倉修一 岩田喜美子 小鼓 藤舎成敏
小鼓 高橋明邦

五人の駿足

海津勝一郎

杉浦弘和、尾崎太一、藤舎成敏、堅田啓輝、望月太八の五人は集団の大きな魅力です。それと同時に古典邦楽界、ことに長唄楽壇の活力源でもあるのです。この五人を欠いては今日の古典楽は成立しないと云っても大げさな報告とは云えないでしょう。それほどの活躍振りです。

古典世界は調和のとれた形式美と品格の保持のために静かです。その静けさの馬場の中で五人の騎手は優美に駿馬を駆っています。一転して新しい集団の野なかではさわやかな風のように自在に奔馬を走らせています。

集団の中で歌いに歌っている杉浦さんを聴き、鳴りに鳴っている尾崎さんをはじめとした四人に接した上で古典の中の彼らを聴くといかに多くのエネルギーが制御され、隠された上に古典の美が成立しているかがよく判かります。

無責任な私達聴衆は古典と現代を確かに手中にしている五人から幸福を享受しています。しかしこの名手達にとってそれは幸福だけでなく重責でもあるでしょう。新旧二つの聴衆は食わず嫌いの旗を立てて様子をうかがい合っています。これから後、この人達の魅力が深まって行くにつれて、二つの聴衆に融合がおこり、やがて新しい客層が形造られる日が来たら、その重責は解かれるに違いありません。

新越後獅子

長唄流行曲のナンバーワンとして最も有名な曲です。この名曲を新たに日本音楽集団のサウンドに編曲して取り上げるもので、古典長唄本来でも変化に富んだ派手な名曲ですので、それを集団のフル編成にアレンジしてなおかつ、面白く、楽しく聞かせることは至難の技です。さてアレンジ、演奏の出来はいかがになるでしょうか。

作曲は文化八年（1811年）、杵屋六左衛門。アレンジ担当は藤舎成敏、杉浦弘和、内田とも子です。尚お囃子の部分は、堅田啓輝が自由奔放な手附を行っている。

狂獅子

江戸明和年間に作曲されたとしかわかっていませんが、三味線の名人鳥羽屋東武線太夫の作曲になる秘曲三鳥三番ちやうちくの、その一つで、難曲とされているものです。何故に秘曲であり難曲であるかは定かではありませんが、恐らくその三味線の調絃にあったのではないのでしょうか。しかし今、その調絃、その音列のユニークな響きは秘曲などというべールをとりはらった新鮮な音楽としてスポットを浴びています。古い明和年間の曲が現代の長唄の曲の中でももっとも新しい感覚の曲として、私達には聞えるのです。今回は又、特に尾崎太一が囃子の手附を、望月太八が笛の手附を、新たに加えてお聞かせいたします。

ごろごろ閣下の冒険——冒険シリーズその二

「しゃみ猫博士の冒険」に続いて、秋浜悟史が書き下ろした冒険シリーズの第二作目。三味線を持った「しゃみ猫博士」が変わって、かみなりさまの「ごろごろ閣下」がお囃子に乗って登場。受験に失敗して旅に出たかみなりの子どもがどんな冒険をするか…。

二人椀久

大阪の豪商、椀屋久右エ門と新町の傾城松山との実際にあった情話をもとに、芝居や小説、歌などに題材として取り上げられたものの一つで、狂乱の椀久とあとを追う傾城松山二人の踊りのための曲で、恋に狂った男の物語りです。唄も三味線も囃子も最高の技術を要するもので、後半、タマといわれる三味線と囃子の即興の部分はとくに聞かせどころになっており、とにかく現行の長唄の曲中大物中の大物です。安永三年（1774年）、錦屋金蔵作曲。



創業95年

日本音楽集団推薦

琴・三絃・十七絃・二十絃

琴光堂和楽器店

—— 松本・諏訪・東京 ——

〒156 東京都世田谷区赤堤2-25-7

東京03(328)2802

横浜045(363)5448

客演 語り 伊藤惣一

長唄東音会—宮田常男・赤木直明・藤倉脩一・伊勢弥生・岩田喜美子

構成 杉浦弘和・尾崎太一

■入場料 1700円(自由席), 1,200円(10人以上の団体の場合)

特別に座席指定をお求めの方には1,000円の追加で確保いたします。

■チケット扱い 渋谷東急観光プレイガイド・新宿チケットビューロ・銀座鳩居堂

■お問い合わせ・電話予約 日本音楽集団 409-5374 (渋谷区神宮前6-16-14小早川ビル2F)

※団体券、特別指定席は日本音楽集団事務局にてのみ扱います。

湯島切通し坂上

すきやき 江知勝

東京都文京区湯島 2-31-23

電話811-5293, 7417